

茨城県国際理解教育推進協議会

会長 川俣 勝慶 殿

## ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 龍ヶ崎市立長戸小学校

担当教諭名 梶川 真理

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

### 記

実施日時	平成23年12月1日(木) 14:00～15:15
対象学年と人数	全学年 69名(7クラス), 保護者 46名
派遣講師名と出身国	・シャ・エムディ・フォエズ(バングラデシュ) ・リ・ケイ(中国) ・キム・ヒジジェイ(韓国)
活動の内容	・母国語のあいさつ, 自己紹介 ・中国, 韓国の紹介(自然環境, 遊び, 民族衣装, 文化) ・中国, 韓国の民族衣装の試着 ・バングラデシュのカレーの調理実習, 試食
今回実施されたワールドキャラバンについて評価	初めてのワールドキャラバンでしたが, コーディネーターの方にいろいろ親切なアドバイスを頂き, 無事に行うことができました。
生徒・保護者等参加者の感想	・中国と韓国の服は, 着物みたいなものだけど, 日本の着物とはちがうことがわかりました。また韓国や中国の人と勉強をしたいです。(児童) ・韓国の遊びは, 将棋みたいでおもしろかったです。ぼくたちはゲームに勝って楽しかったです。(児童) ・日本の料理と韓国の料理はちがいました。韓国の料理はおいしそうでした。(児童) ・バングラデシュの料理の食べ方が, 手を使って食べるので, すごくおどろきました。また, 私たちにとってはとても辛いカレーを甘く感じるということにもびっくりしました。(児童) ・バングラデシュの文化がよくわかりました。カレーはスパイスの香りが強かったです。インドカレーを作るのは大変だったけど, 上手にできてよかったです。(児童)
先生の感想	初めてのワールドキャラバンで, 児童は普段なかなか触れることのない外国の文化に, とても興味をもって参加していた。低学年, 中学年児童は中国と韓国の国について, 遊びなどを通して知ったり, 民族衣装を実際に試着したりすることができ, 楽しんで活動していた。また, 高学年児童は, 保護者と一緒にインドカレーの調理を行い, 貴重な直接体験となった。PTAの研修を兼ねて学習参観日に行ったので, 時間の制約があり, 残念だった。次の機会には, もっとゆとりを持って, たくさんのことを教えて頂いたり体験したりできるようにできたらと思う。(担当教諭)

